

# 第3学年 社会科（食育）学習指導案

T 1 学級担任

T 2 栄養教諭

1 小単元名 「 店ではたらく人びとの仕事 」

2 指導観

3 単元目標

- 地域の人々の販売に関わる仕事は、自分たちの生活を支えていること、また販売に携わっている人々の工夫や他地域と関わりがあることを理解できるようにする。
- 地域の人々の販売の仕事の様子や販売の工夫について関心をもち、それらを意欲的に調べることを通して、地域社会の一員としての自覚をもつようにする。
- 地域の人々の販売の仕事の様子や販売の工夫などを、観察、調査したり、白地図にまとめたりして調べ、それぞれの仕事の特徴に応じて、他地域などの関わりをもちながら、さまざまな工夫をしていることを具体的に考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにする。

4 食育の視点

- 正しい知識・情報に基づいて、食品の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身に付ける。**【食品を選択する能力】**
- 食生活は、生産者をはじめ販売者など多くの人々の苦労や努力に支えられていることが分かる。**【感謝の心】**
- 食品を通して、自分たちの食生活は、他の地域や諸外国とも深いかかわりがあることが分かる。**【食文化】**

5 単元計画（全 14 時間）

段階	主な学習活動と内容	指導上の留意点	配時
つかむ	1 知っている店を紹介し合う。 ○ 行ったことがある店について話し合う。 ○ 店を特徴によって分類し、白地図にかきこむ。 ○ 地図を見て気づいたことや考えたことを話し合う。 ○ 買い物調べをする計画を立てる。	○ 教科書の写真を見て、買い物経験を発表させる。 ○ 「スーパーマーケット」「コンビニエンスストア」「専門店」のどれに分類されるのか確認しておく。	1
	2 買い物をしている店を調べる。 ○ 自分や家の人の買い物を調べ、結果を分類する。 ○ 白地図やグラフに表し、結果を確かめる。 ○ 結果から、多かった品物や多かった店について考える。  学習問題 スーパーマーケットは、お客さんに来てもらうためにどのような工夫をしているのだろう。	○ 結果をまとめたものから読み取れることを意見交流させ、どのようにしてお客に来てもらえるようにしているかを追求していくことを確認する。	1

さ ぐ る	3 スーパーマーケットがしていることを予想する。 ○ スーパーマーケットの工夫について予想し、発表する。	○ 売り場だけでなく裏側の様子や店の外の様子からも気づくことができるようにする。	1	
	4 見学に行く計画を立てる。 ○ どのような工夫をしているのか予想する。 ○ 予想を分類し、見学に行く計画を立てる。	○ 考えた予想が似ているものでグループをつくり、調べることを計画にまとめることができるようにする。	1	
	5 店のようすを調べる。 ○ 店の中を見学し、気がついたことをメモする。 ○ 分かったことや疑問に思ったことを話し合う。	○ 見学の際、他の人に迷惑にならないよう事前に指導しておく。	1	
	6 インタビューをして調べる。 ○ 店で働いている人にインタビューする。 ○ インタビューしたことを発表する。 ○ 働いている人の工夫、想いや願いについて考える。	○ インタビューを通してスーパーマーケットにはさまざまな仕事をする人がいることに気づかせるようにする。	2	
	7 見学したことを店内図にまとめて話し合う。 ○ 見学して分かったことや考えたことをカードにまとめ、店内図に貼る。 ○ それをもとに、買い物に来る人がこの店に来る理由について話し合い、店の工夫について考える。	○ まとめ活動については、グループでポイントをしばって進めるよう指示する。 ○ 売り場やレジ、サービスカウンターの位置が分かる店内図を準備しておく。	2	
	8 品物の産地を調べる。 ○ 産地の表示された店内表示、広告などを見て話し合う。 ○ 品物の産地を調べ、白地図に書きこむ。 ○ 完成した地図や店長さんの話をもとに、気がついたことを話し合う。	○ 品物の産地が分かる段ボールや袋を用意し、例示できるようにしておく。 ○ 地図に色をぬらせたり、矢印をかきこませたりして、他地域とのつながりを視覚的にとらえさせる。	1	
	9 専門店の特色を知る。 ○ 栄養教諭の話から、身近にある専門店の食材が給食に使われていることやお店の人の工夫、想いや願いを知る。 ○ 専門店の特色を考える。	○ 身近な販売が日々の生活を支えていることや福岡の地理的特徴に気づかせる。 ○ 専門店の特色は、店側の工夫や想いと買う側のニーズとつながりがあることに気づかせる。	1 本時	
	ま と め る	10 店の仕事について考える。 ○ スーパーマーケットなどの店は、くらしにどのように役立っているか考え、話し合う。	○ これまで調べたことから、スーパーマーケットやその他の店は産地と家をつなぐ役割を果たしていることに気づかせる。	1
		11 上手に買い物をするためには、どのような点に気をつければよいのか話し合う。 ○ 自分ならどんな店で買い物をするか考え、いろいろな店の特徴を話し合う。 ○ 店を選ぶときや買い物をするとき、気をつけることについて考える。	○ 考えをまとめる際に、自分たちの生活との関わりを意識させ、それぞれの店の特徴をいかして買い物をすることの大切さに気づくことができるようにする。	1
12 ふりかえってみよう。 ○ 地域の店について調べたことや見つけた店の工夫を振り返る。			1	

6 本時のねらい

- 専門店で働く人々の工夫や努力について理解することができる。
- ◎ 食生活は、生産者をはじめ販売者など多くの人々の苦労や努力に支えられていることが分かる。
- ◎ 給食のために働いてくれている人が身近にいることを知る。

7 本時の展開 (11/14)

配時	T1・T2	学習活動	指導上の留意点
5	T 1	<p>1 前時までの学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スーパーやショッピングモールなど色々なお店がある。</li> <li>・ 普段利用しているお店には、様々な特色がある。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">(めあて) せんもん店には、どのような特色があるのだろう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 普段、様々な店を利用していることに気づかせる。また、その中でも調べ学習を行っていない専門店に着目させ、本時のめあてに導く。</li> </ul>
15	T 1 T 2	<p>2 専門店の工夫やお店の人の想いを知る。</p> <p>(1) 栄養教諭の話から、身近にある専門店の食材が給食に使われていることを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 給食には、専門店のかまぼこが使われている。</li> </ul> <p>(2) お店の人の工夫や想いを知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門店のかまぼこが給食に使われていることを知らせ、身近な販売が日々の生活を支えていることに気づかせる。</li> <li>・ かまぼこが魚からできることから、漁港が近いことや福岡は海に面していることで水産物が豊富であるという地理的特徴にも気づかせる。</li> </ul>
20	T 1 T 2	<p>3 専門店の特徴を考える。</p> <p>○ 栄養教諭の話をもとに、グループで話し合い、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ お店の人と話ができる。</li> <li>・ 必要な分だけ買える。</li> <li>・ 新鮮。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ グループで話し合い交流させることで、専門店の特徴は、お店側の工夫や想いと買う側（消費者）のニーズとのつながりがあることに気付かせる。</li> </ul>
5	T 1	<p>4 本時学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門店には、様々な特色があり、お店の人の工夫や想いがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本時学習について振り返り、次時でスーパーマーケットやショッピングモールのよさを調べたり考えたりしたことをまとめる学習へつなげる。</li> </ul>